

## 城ヶ島定例観察会(2013年)

2013年シーズンは、1～6月まで毎月第4日曜日に観察会を実施しました。結果をダイジェストでご報告します。なお、今シーズンも観察会終了後に周辺のテグスやプラスチック製品等のゴミ拾いを実施しました。ご協力いただきました皆様と清掃道具を貸与いただいた“かながわ海岸美化財団”にお礼申し上げます。

◆1月27日:晴。南西の風。早朝は、南西の風がやや強く吹いていて大物を期待しましたが、やがて風もやみ、穏やかな海になりました。海鳥は、パラパラとアビ類、ウミアイサ、ウミスズメが飛んでいきましたが、数は少なくちょっとさみしかったです。カンムリウミスズメは初認になりました。\*主な観察種:アビ類11、アカエリカイツブリ2、クロガモ1、ウミアイサ12、ミツユビカモメ1、カンムリウミスズメ2、ウミスズメ9 ほか

◆2月24日:晴のち曇。北東の風。日本野鳥の会神奈川支部の観察会と一緒に観察。スコープが立ち並ぶ様は壮観でしたが、肝心の鳥が出ません。諦めかけたところにカンムリウミスズメが登場となりました。\*主な観察種:シロエリオオハム2、ケイマフリ1、カンムリウミスズメ2、ウミスズメ3、ウトウ1 ほか

◆3月24日:曇のち晴。北東の風。ようやく東進するウミスズメの群が少し観察できました。観察地の岩礁前の海面に、足の悪いシロエリオオハム1羽が飛来し、しばらく潜水を繰り返していました。\*主な観察種:オオハム2、シロエリオオハム13、オオミズナギドリ少ない、クロガモ1、ウミアイサ2、ウミスズメ56、カンムリウミスズメ13、ウトウ2 ほか

◆4月28日:晴。無風。大変穏やかな海でしたが、ケイマフリの夏羽とアナドリが1羽ずつ出ました。昼近くなってウトウがポツポツと東進していくのが見えましたが、カンムリウミスズメは見られる数が減ってきました。\*主な観察種:シロエリオオハム13、アナドリ1、オオミズナギドリ多数、アカアシミズナギドリ1、ハシボソミズナギドリ7、クロトウゾクカモメ5、トウゾクカモメ6、ケイマフリ1、ウミスズメ35、カンムリウミスズメ2、ウトウ34 ほか

◆5月26日:晴。南の風。弱い南風が吹いていましたが、それも止んで穏やかな海況になりました。トウゾクカモメ類は8時前に出たものも含め4種が出現。今シーズンはシロハラトウゾクカモメの出現率が高いようです。\*主な観察種:アホウドリ1、クロアジアホウドリ5、オオミズナギドリ普通、ハシボソミズナギドリ50、トウゾクカモメ8、クロトウゾクカモメ1、シロハラトウゾクカモメ5、オオトウゾクカモメ1、ウミスズメ5、カンムリウミスズメ5、ウトウ5 ほか

◆6月23日:晴。北東の風。天気や気候はよかったものの海鳥はさっぱりでした。最後にゴミ拾いをしっかりやって今シーズンの定例終了。\*主な観察種:オオミズナギドリ少ない、ハシボソミズナギドリ36、アジサシ類1、ウミスズメ2 ほか



写真:観察会の様子(3月24日撮影)  
(C)城ヶ島沖の海鳥観察グループ